

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394100073
事業所名	生協のんびり村 グループホームほんわか

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	村では、子ども食堂を実施したり、餅つき等の行事を開催したり、利用者と地域が交流できる機会をたくさん作っている。行事には毎回沢山の参加があり、利用者も楽しんで交流している。地域行事参加の相互交流もある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	年6回の会議を開催している。地域包括支援センターが参加し、地域や行政の情報を聞く機会になっている。家族や地域代表、法人の介護事業所職員や法人関係者が参加し、より良い「村」づくりのために活発に意見交換をしている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	地域包括支援センターとは密に連携を取り、相互相談の関係を構築している。地域包括支援センターから、100人会議（地域ケア会議）への誘いがあり、参加・協働している。認知症カフェの誘いもあり、検討している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	運営推進会議参加、行事参加等で、外部者への意見表出の機会を作っている。横のつながりも良好で、様々な意見交換が行えている。今年度、管理者交代の折には、家族の不安に応え、意見や意向、提案等の聞き取りに努め、その都度説明を行い、理解を得ている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○